

Ⅰ 建学の精神

学校法人龍谷大学は、浄土真宗本願寺派を母体とし、教育基本法及び学校教育法に従い、浄土真宗の精神に基づく教育を施すことを目的として設立された。本法人は、この目的を達成するために「龍谷大学」、「龍谷大学短期大学部」、「龍谷大学附属平安高等学校」及び「龍谷大学附属平安中学校」を設置しており、建学の精神を次のとおり顕すとともに、各学校の学則において、その設置目的を定めている。

龍谷大学

龍谷大学の「建学の精神」は「浄土真宗の精神」です。

浄土真宗の精神とは、生きとし生けるもの全てを、迷いから悟りへ転換させたいという阿弥陀仏の誓願に他なりません。

迷いとは、自己中心的な見方によって、真実を知らずに自ら苦しみをつくり出しているあり方です。悟りとは自己中心性を離れ、ありのままのすがたをありのままに見ることのできる真実の安らぎのあり方です。

阿弥陀仏の願いに照らされ、自らの自己中心性が顕わにされることにおいて、初めて自己の思想・観点・価値観等を絶対視する硬直した視点から解放され、広く柔らかな視野を獲得することができるのです。

本学は、阿弥陀仏の願いに生かされ、真実の道を歩まれた親鸞聖人の生き方に学び、「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成します。このことを実現する心として以下5項目にまとめています。これらはみな、建学の精神あってこそその心であり、生き方です。

- ・すべてのいのちを大切にする「平等」の心
- ・真実を求め真実に生きる「自立」の心
- ・常にわが身をかえりみる「内省」の心
- ・生かされていることへの「感謝」の心
- ・人類の対話と共存を願う「平和」の心

〈龍谷大学の設置目的 —龍谷大学学則第1条—〉

本学は教育基本法及び学校教育法にしたがい、浄土真宗の精神に基づく大学として、広く知識を授けるとともに、深く専門の諸学科を教授研究し、併せて有為の人材を養成することを目的とする。

〈龍谷大学短期大学部の設置目的 —龍谷大学短期大学部学則第3条—〉

本学は、教育基本法並びに学校教育法による短期大学として、浄土真宗の精神に基づき実際に即した専門の教育を施し、併せて有為の人材を養成することを目的とする。

龍谷大学附属平安高等学校・中学校

龍谷大学附属平安中学校・高等学校の「建学の精神」は「浄土真宗の精神」です。浄土真宗の精神とは、生きとし生けるもの全てを、迷いから悟りへと転換させたいという阿弥陀仏の誓願に他なりません。

迷いとは、自己中心的な見方によって、真実を知らずに自ら苦しみを作り出しているあり方です。悟りとは自己中心性を離れ、ありのままのすがたをありのままに見ることができる真実の安らぎのあり方です。

阿弥陀仏の願いに照らされ、自らの自己中心性が顕わにされることにおいて、初めて自分中心の勝手な考え方にとらわれるのではなく、広く柔らかな考え方ができるようになるのです。

本校は、阿弥陀仏の願いに生かされ、真実の道を歩まれた親鸞聖人の生き方に学び、「真実を求め、真実に生き、真実を顕らかにする」ことのできる人間を育てます。このことを実現するための日常の心得として以下の３つの「大切」を掲げています。これらはみな、建学の精神あってこそその心であり、生き方です。

ことばを大切に

正確な言葉・やさしい言葉・ていねいな言葉

じかんを大切に

今という時間・青春という時間・人生という時間

いのちを大切に

いただいているいのち・願われているいのち・支えられているいのち

〈龍谷大学附属平安高等学校の設置目的 ー龍谷大学附属平安高等学校学則第１条ー〉

本校は、教育基本法、学校教育法並びに私立学校法により、高等普通教育及び専門教育を施し、特に仏教精神に基づく情操教育を行う。

〈龍谷大学附属平安中学校の設置目的 ー龍谷大学附属平安中学校学則第１条ー〉

本校は、教育基本法、学校教育法並びに私立学校法により、中等普通教育を施し、特に仏教精神に基づく情操教育を行う。

2 設置学校・所在地

【設置学校】

- ◆ 龍谷大学
- ◆ 龍谷大学短期大学部
- ◆ 龍谷大学附属平安高等学校
- ◆ 龍谷大学附属平安中学校

龍谷大学

【所在地】

- ◆ 深草キャンパス（所在地：京都市伏見区深草塚本町67）
- ◆ 大宮キャンパス（所在地：京都市下京区七条通大宮東入大工町125－1）
- ◆ 瀬田キャンパス（所在地：滋賀県大津市瀬田大江町横谷1－5）

【その他の主な施設】

- ◆ Ryukoku University Berkeley Center（RUBeC：ルーベック）
（所在地：アメリカ合衆国 カリフォルニア州 パークレー）
- ◆ Ryukoku University Hawaii Office（所在地：アメリカ合衆国 ハワイ州 ホノルル）
- ◆ 東京オフィス（所在地：東京都千代田区丸の内2丁目2－1 岸本ビルディング11階）
- ◆ 大阪梅田キャンパス（所在地：大阪市北区梅田2－2－2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー14階）
- ◆ 龍谷大学アバンティ響都ホール（所在地：京都市南区東九条西山王町31 アバンティ9階）
- ◆ 龍谷ミュージアム（所在地：京都市下京区西中筋正面下丸屋町117）
- ◆ 龍谷大学深草町家キャンパス（所在地：京都市伏見区深草直違橋6－303）
- ◆ 南大日グラウンド（所在地：京都市山科区勸修寺南大日）
- ◆ 龍谷大学農学部牧実習棟（所在地：滋賀県大津市牧2丁目）
- ◆ 龍谷大学農学部牧農場（所在地：滋賀県大津市牧2丁目）
- ◆ 龍谷大学農学部堂農場（所在地：滋賀県大津市堂1丁目）
- ◆ 艇庫（所在地：滋賀県大津市螢谷2－39）

龍谷大学附属平安高等学校・中学校

【所在地】

- ◆ 京都市下京区北小路通大宮西入御器屋町30番地

【設置コース等】

〈龍谷大学附属平安高等学校 全日制課程普通科〉

- ◆ 選抜特進コース（国公立・有名私立大学進学コース）
- ◆ 一貫選抜コース（国公立・有名私立大学進学コース）
- ◆ プロGRESS・コース（龍谷大学進学コース）
- ◆ アスリート・コース（硬式野球部コース）

〈龍谷大学附属平安中学校〉

6年一貫教育

中学1・2年生：特進アドバンスト／特進ベーシック

中学3年生：特進スーパーアドバンスト／特進アドバンスト

【その他の主な施設】

- ◆ 花背学舎（所在地：京都市左京区花背別所町633番地）
- ◆ 亀岡グラウンド（所在地：亀岡市千歳町毘沙門）
- ◆ 龍谷大平安ボールパーク（所在地：京都市伏見区醍醐上端山町1－1）

3 役員・評議員

(2019年3月20日現在)

◆ 理事長 石上智康

◆ 専務理事 入澤 崇

◆ 常務理事 鈴木 学／長上深雪／藤原直仁／吉岡祥充／荻野昭裕／石原正樹

◆ 理 事

池田行信／阿部慶一／山下義円／山階昭雄／長野了法／武田昭英／園城義孝／松原功人／福山哲郎／保利耕輔／
青地敬水／竹田空尊／野村明雄／赤松徹眞／桑羽隆慈／霍野廣紹／浅野弘毅／高屋顕裕／安藤 徹／佐々木淳／
野間圭介／落合雄彦／松木平淳太／津島昌弘／三谷真澄／只友景士／末原達郎／中根 真／東澤雄二／
関目六左衛門

◆ 監 事

釋 晃／佐藤研司／坂口俊幸

◆ 評 議 員

藤原正信／細田信輔／山下章夫／福島 至／堤 一義／井上辰樹／磯江 源／松浦さと子／伏木 亨／阪口春彦／
篠原正樹／伊勢戸康／荒木利雄／青木千義／燧土勝徳／松浦俊昭／湯口 博／町田徳男／荒川林太郎／
藤松喜久次／岡 玲／元井 實／塩月光夫／松永大徳／広野允士／多田満之／那須野浄英／尾井貴童／
白川了信／弘中貴之／横山善道／小川信正／武野公昭／藤田裕之／丸田教雄／中戸康雄／西嶋栄治／足利善彰／
公文名眞／野瀬善隆 その他の理事

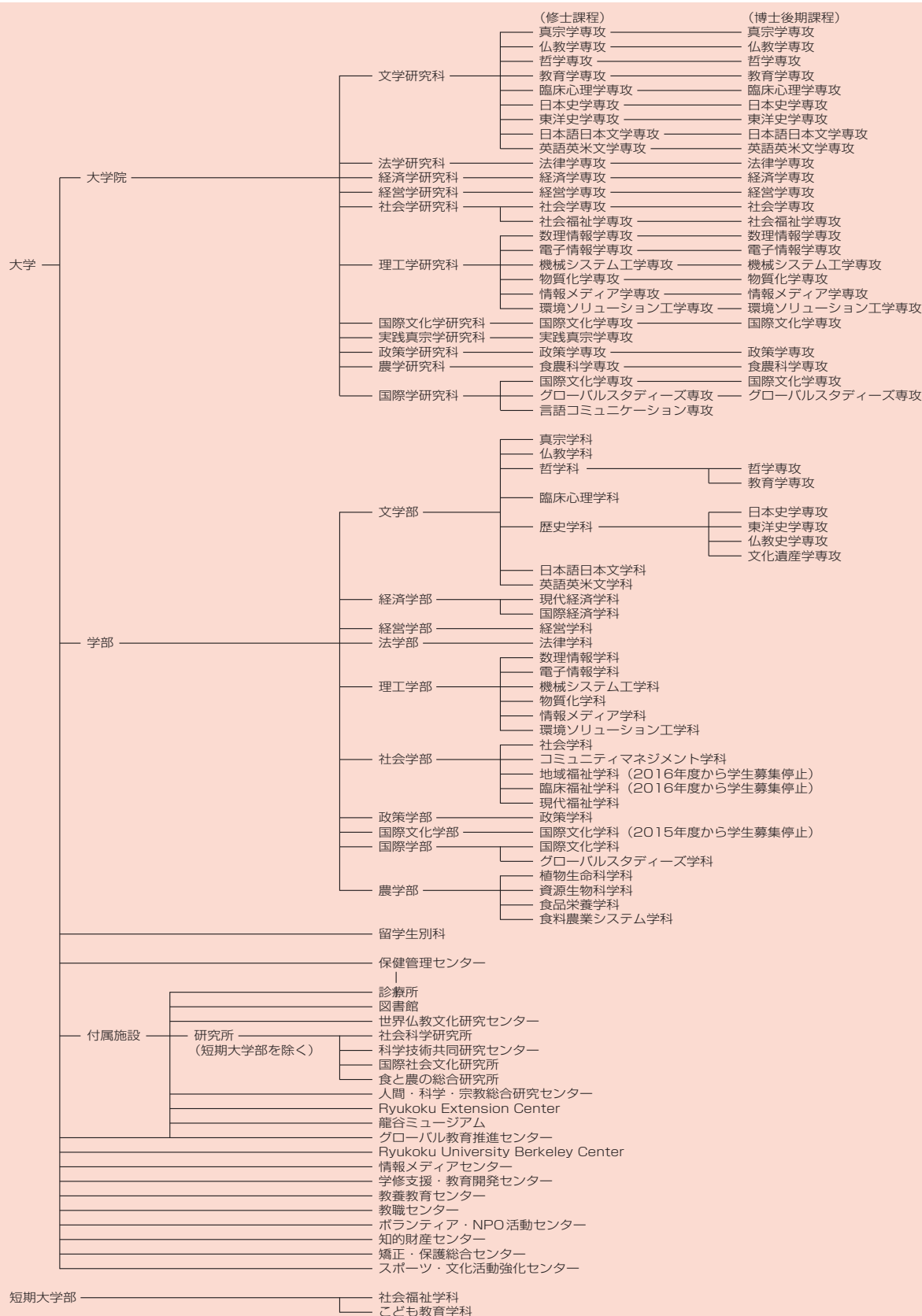
4 沿革(学校法人龍谷大学)

1639年 (寛永16)	本願寺派学寮として創設される。	1991年 (平成3)	大学院社会学研究科社会学専攻、社会福祉学専攻（修士課程・博士課程）を設置する。 瀬田学舎にRyukoku Extension Center (REC) を設置する。
1650年 (慶安3)	学寮の制条（学則）を定める。	1992年 (平成4)	文学部仏教学科真宗学専攻、文学部国文学専攻、文学部英文学専攻を真宗学科、日本語日文学科、英語英米文学科に改組する。 法学部政治学科を設置する。 短期大学部専攻科福祉専攻を設置する。
1655年 (明暦元)	幕府の命により学寮を破却、以後東中筋魚棚下ル仮屋の学林で講義を行う。	1993年 (平成5)	大学院理工学研究科数理情報学専攻、電子情報学専攻、機械システム工学専攻、物質化学専攻（修士課程）を設置する。
1695年 (元禄8)	東中筋学林町に学林講堂・衆寮を再建する。	1994年 (平成6)	大学院文学研究科教育学専攻（修士課程）を設置する。
1871年 (明治4)	学林敷地の土地により、本願寺廟内へ移転する。	1995年 (平成7)	大学院理工学研究科数理情報学専攻、電子情報学専攻、機械システム工学専攻、物質化学専攻（博士課程）を設置する。
1872年 (明治5)	はじめて洋学を開講する。	1996年 (平成8)	国際文化学部国際文化学科を設置する。 大学院文学研究科国文学専攻を日本語日文学専攻に、英文学専攻を英語英米文学専攻に名称変更する。
1875年 (明治8)	林門改正により学校制度を採用し、普通学を開講する。	1997年 (平成9)	文学部、経済学部、経営学部には昼間主・夜間主コースを開設する。
1876年 (明治9)	本派の学制により大教校となる。	1998年 (平成10)	社会学部地域福祉学科、臨床福祉学科を設置する。
1879年 (明治12)	大教校（現大宮学舎本館・南北両翼）落成する。	2000年 (平成12)	大学院国際文化学研究科国際文化学専攻（修士課程）を設置する。 大学院文学研究科教育学専攻（博士課程）を設置する。
1885年 (明治18)	普通教校（現大宮学舎東翼）開講する。	2002年 (平成14)	大学院国際文化学研究科国際文化学専攻（博士課程）を設置する。
1888年 (明治21)	大学林条例を発表し、考究院・内学院および文学寮の二院一寮制を採用する。	2003年 (平成15)	理工学部情報メディア学科、環境ソリューション工学科を設置する。
1900年 (明治33)	学制を更改し、仏教大学となる。	2004年 (平成16)	社会学部コミュニティマネジメント学科を設置する。
1905年 (明治38)	専門学校令により、仏教大学として認可される。	2005年 (平成17)	大学院法務研究科（法科大学院）法務専攻を設置する。
1922年 (大正11)	大学令により、旧制大学として大学設立の認可をうけ、龍谷大学となる。	2006年 (平成18)	経済学部現代経済学科、国際経済学科を設置する。 アメリカ合衆国カリフォルニア州バークレーに海外拠点としてRyukoku University Berkeley Center (RUBeC) を設置する。
1949年 (昭和24)	学制改革により新制大学（文学部）として認可される。	2007年 (平成19)	大学院理工学研究科情報メディア学専攻、環境ソリューション工学専攻（修士課程）を設置する。
1950年 (昭和25)	短期大学部仏教科を設置する。	2009年 (平成21)	龍谷大学が創立370周年を迎える。 大学院実践真宗学研究科（修士課程）を設置する。 大学院理工学研究科情報メディア学専攻、環境ソリューション工学専攻（博士課程）を設置する。
1953年 (昭和28)	大学院文学研究科修士課程（真宗学真宗史専攻、仏教学仏教史専攻）を設置する。	2011年 (平成23)	政策学部政策学科を設置する。 政策学研究科政策学専攻（修士課程・博士課程）を設置する。 短期大学部こども教育学科を設置する。 短期大学部社会福祉科を社会福祉学科に名称を変更する。 龍谷ミュージアムを開館する。
1955年 (昭和30)	大学院文学研究科博士課程（真宗学真宗史専攻、仏教学仏教史専攻）を設置する。	2012年 (平成24)	文学部臨床心理学科を設置する。 文学研究科臨床心理学専攻（修士課程・博士課程）を設置する。 文学部史学科を歴史学科に名称を変更し、史学科国史学専攻を歴史学科日本史学専攻に名称変更する。 文学研究科国史学専攻を日本史学専攻に名称を変更する。 深草町家キャンパスを開設する。
1960年 (昭和35)	親鸞聖人700年大遠忌記念事業として伏見区深草に深草学舎を開設する。	2013年 (平成25)	
1961年 (昭和36)	経済学部経済学科を設置する。	2015年 (平成27)	農学部植物生命科学科、資源生物科学科、食品栄養学科、食料農業システム学科を設置する。 国際学部グローバルスタディーズ学科、国際文化学科を設置する。 学校法人平安学園と法人合併する。
1962年 (昭和37)	短期大学部に社会福祉科を増設する。	2016年 (平成28)	文学部歴史学科文化遺産学専攻を設置する。 社会学部現代福祉学科を設置する。 龍谷大学付属平安高等学校が創立140周年を迎える。
1963年 (昭和38)	経済学部経営学科を増設する。	2018年 (平成30)	大学院農学研究科食農科学専攻（修士課程・博士課程）を設置する。
1966年 (昭和41)	経営学部経営学科を設置する。 大学院文学研究科修士課程と博士課程に真宗学、仏教学、哲学、国史学、東洋史学、国文学各専攻を設置する。 （真宗学真宗史、仏教学仏教史各専攻廃止）	2019年 (平成31)	龍谷大学創立380周年を迎える。 大学院国際学研究科国際文化学専攻、グローバルスタディーズ専攻（修士課程・博士課程）、言語コミュニケーション専攻（博士課程）を設置する。
1967年 (昭和42)	大学院文学研究科修士課程と博士課程に英文学専攻を設置する。		
1968年 (昭和43)	法学部法律学科を設置する。 文学部社会学科を設置する。		
1971年 (昭和46)	大学院文学研究科修士課程に社会学・社会福祉学専攻を設置する。		
1972年 (昭和47)	大学院法学研究科法律学専攻修士課程を設置する。		
1974年 (昭和49)	大学院法学研究科法律学専攻博士課程を設置する。		
1982年 (昭和57)	大学院経済学研究科経済学専攻修士課程を設置する。 大学院経営学研究科経営学専攻修士課程を設置する。		
1984年 (昭和59)	大学院文学研究科社会学・社会福祉学専攻（修士課程）を分離し、博士課程に社会学、社会福祉学各専攻を設置する。		
1985年 (昭和60)	大学院経済学研究科経済学専攻博士課程を設置する。 大学院経営学研究科経営学専攻博士課程を設置する。 留学生別科を設置する。 短期大学部専攻科仏教専攻を設置する。		
1987年 (昭和62)	龍谷大学創立350年記念の一環として大津市瀬田大江町字横谷に瀬田学舎を開設する。		
1989年 (平成元)	理工学部数理情報学科、電子情報学科、機械システム工学科、物質化学科を設置する。 社会学部社会学科、社会福祉学科を設置する。		

【参考】 沿革（学校法人平安学園）

1876年 (明治9)	本校の前身たる金亀教校を滋賀県彦根市に開校。	1995年 (平成7)	龍谷大学と教育連携。
1902年 (明治35)	第3 仏教中学と改称。	1996年 (平成8)	創立120周年。
1909年 (明治42)	京都市の現在地に移転。	1998年 (平成10)	創立120周年記念本館竣工。
1910年 (明治43)	私立平安中学校と名のる。	2003年 (平成15)	男女共学校となる。光顔館竣工。 平安高等学校アスリート・クリエイト・プログレスの3コース制発足。
1936年 (昭和11)	室戸台風による校舎全壊のため、本館並びに普通教室20を新築。	2006年 (平成18)	創立130周年。
1937年 (昭和12)	理科教室を新築。	2007年 (平成19)	至心館竣工。
1947年 (昭和22)	新制度による平安中学校を設立。	2008年 (平成20)	龍谷大学付属平安中学校、龍谷大学付属平安高等学校と校名変更。
1948年 (昭和23)	新制度による平安高等学校（普通）を設立。	2012年 (平成24)	龍谷大平安ボールパーク竣工。
1950年 (昭和25)	平安高等学校商業科及び仏教課程設置。	2014年 (平成26)	第1次リニューアル工事完工。 ー北校舎耐震化・グラウンド人工芝化・照明LED化ー 平安高等学校アスリート・プログレス・選抜特進の3コース名変更。
1952年 (昭和27)	図書館竣工。	2015年 (平成27)	第2次リニューアル工事完工。 ー南校舎耐震化・中庭コミュニケーションテラス・吹奏楽部練習場・女子トイレ増設・全校舎トイレウォシュレット化ー 学校法人龍谷大学と法人合併。
1963年 (昭和38)	第1期工事（北校舎、体育館等）竣工。		
1969年 (昭和44)	第2期工事（南新校舎、本館改装等）竣工。		
1970年 (昭和45)	亀岡グラウンド完成。		
1975年 (昭和50)	創立100周年記念事業の体育館棟の大改修完成。		
1976年 (昭和51)	創立100周年。記念校舎等諸施設竣工。		
1978年 (昭和53)	商業科募集停止。		
1979年 (昭和54)	第3期工事（北校舎新館）竣工。		
1982年 (昭和57)	第4期工事（礼拝堂・図書館・普通教室）竣工。		
1985年 (昭和60)	平沢興奨学金創設。		
1986年 (昭和61)	創立110周年。110記念体育館竣工。中高6ヵ年一貫制発足。		

5 教育研究組織〈龍谷大学・龍谷大学短期大学部〉



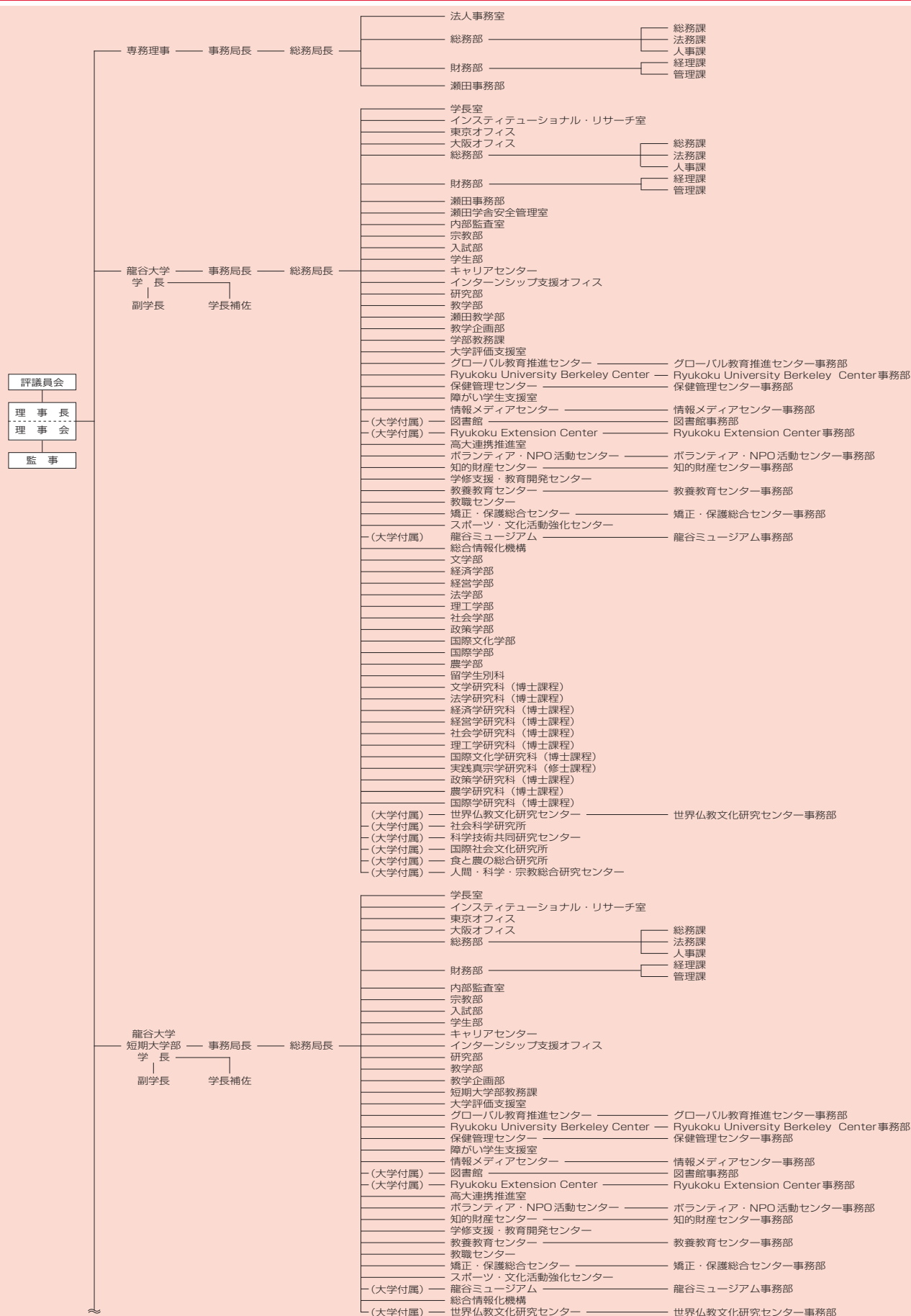
(注)

①大学学長は、短期大学部学長を兼ねる。

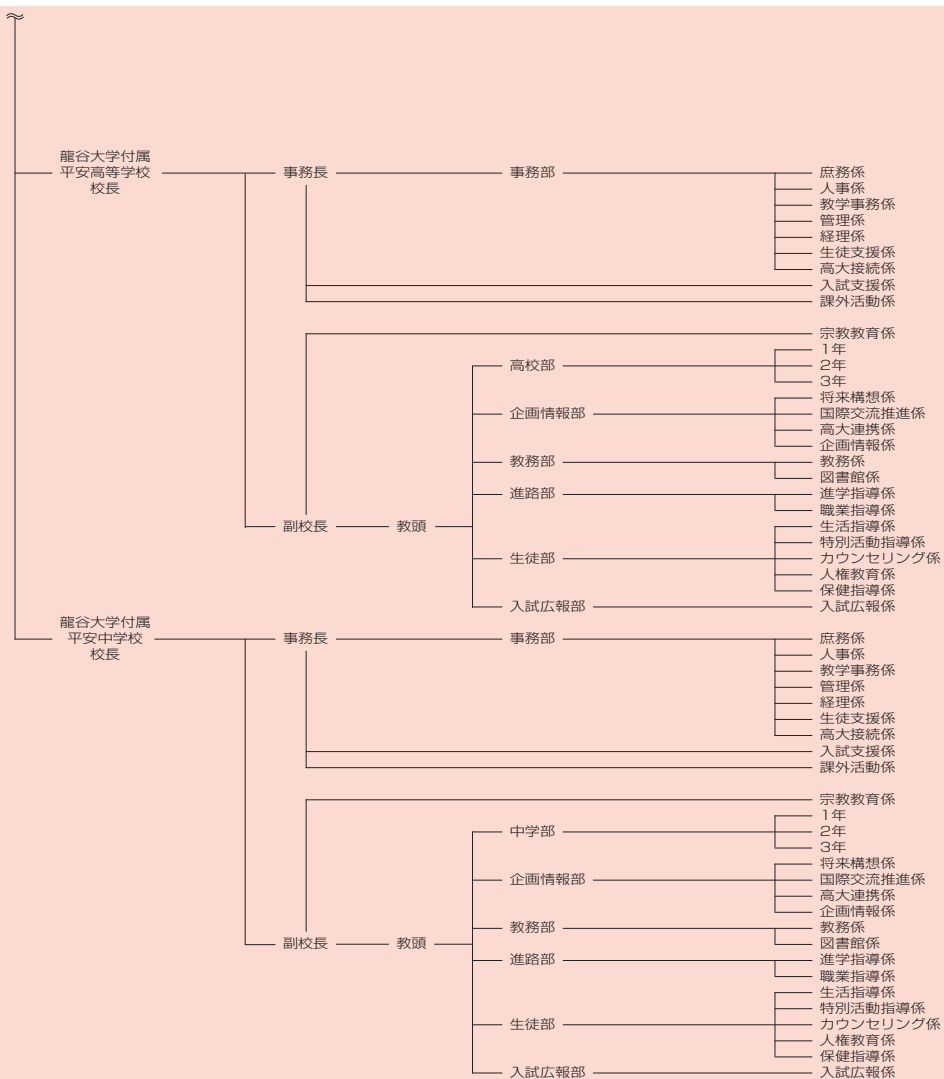
②大学の付属施設の内、診療所、図書館、世界仏教文化研究センター、Ryukoku Extension Center及び龍谷ミュージアムは短期大学部の付属施設を兼ねる。

③大学の保健管理センター、グローバル教育推進センター、Ryukoku University Berkeley Center、情報メディアセンター、学修支援・教育開発センター、教養教育センター、教職センター、ボランティア・NPO活動センター、知的財産センター、矯正・保護総合センター及びスポーツ・文化活動強化センターは短期大学部の教学組織を兼ねる。

6 法人組織機構図



（注）龍谷大学の各学部、留学生別科、大学院各研究科、各研究所、各研究センター（世界仏教文化研究センターを除く。）、各学部教務課、瀬田事務部、瀬田学舎安全管理室及び瀬田教養部を除く全ての組織は、龍谷大学短期大学部の組織を兼ねている。



(注) 龍谷大学附属平安高等学校の高校部を除く全ての組織は、龍谷大学附属平安中学校の組織を兼ねている。